

みんなで作る 情報通信白書 コンテスト 2010

みなさんの作品を
情報通信白書に
掲載しませんか？

平成22年版情報通信白書では、
表紙絵・コラムを公募しています。
ケータイやインターネット、パソコンなど、
ICT(情報通信技術)やデジタル社会についての
みなさんの考えや思い、夢を形にした
イラストやコラムをお寄せください。

表紙絵テーマ

『やさしさをつなぐ ICT』

コラムテーマ

小・中学生の部 『あったらいいな ICT でこんな未来』

一般の部 『あってよかった ICT がくれた大切なもの』



*写真は平成21年版の
情報通信白書です。

ICTとは…

Information and Communications Technologyの略で、一般的には「情報通信技術」と訳されます。
従来のIT(情報技術)に「コミュニケーション」が加わった点が特徴的で、
ネットワーク通信による情報や知識の共有を含んだ表現です。

応募締め切り 平成22年3月26日(金)

*当日消印有効。コラムについては電子メールでの応募は当日到着分までとします。

表紙絵

- 最優秀賞 1点……賞状・記念品
- 優秀賞 1点……賞状・記念品
- 佳作 4点……賞状・記念品

最優秀賞を受賞した作品は、総務大臣賞を贈呈の上、平成22年版情報通信白書の表紙の絵に、優秀賞を受賞した作品は裏表紙の絵に、それぞれ使用する予定です。また、佳作に入賞した作品は、平成22年版情報通信白書の中表紙等に使用する予定です。

コラム

小・中学生の部

- 優秀賞 2点……感謝状・記念品

一般の部

- 優秀賞 4点……感謝状・記念品

優秀賞を受賞した作品は、平成22年版情報通信白書のコラムとして使用する予定です。

審査方法 | 総務省が選任する審査委員が審査を行います。審査委員は、情報通信やデザイン等の専門家を予定しています。

受賞者発表方法 | 平成22年6～7月ごろに、総務省のホームページ等で公表します。なお、受賞者には直接通知します。(落選者には通知しません)

「情報通信に関する現状報告(情報通信白書)」は、我が国の情報通信の現況、情報通信の政策の動向について、広く国民の理解を得ることを目的として、総務省が昭和48年から毎年作成しています。平成22年版情報通信白書については、平成22年7月ごろに公表を予定していますが、情報通信白書の表紙絵及びコラムの公募を実施し、「読者参加型」の白書とすることにより、国民の皆様が情報通信をより身近に感じていただくと共に、情報通信についての関心を高める契機にしたいと考えています。

主催：  総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications

応募締め切り ▶▶▶ 平成22年3月26日(金)

表紙絵テーマ『やさしさをつなぐICT』

- 大 き さ： 四つ切り画用紙サイズ(542mm×382mm)
- 方 向： 縦長で使用して下さい。
- 画 材： 自由(ただし立体物は使わないで下さい)。 ※CG(コンピュータグラフィックス)等を用いる場合も紙に印刷した上で送付して下さい。
- 文 字： 作品中に文字は極力入れないで下さい。
- 応募資格： 特に制限はありません。

■応募条件・注意事項について

- ・未発表のオリジナル作品に限らせていただきます。
- ・他の作品の模倣・類似と認められる作品は、入賞決定後であっても賞を取り消される場合があります。
- ・採用作品には補作を行うことがあります。
- ・採用作品は、主催者が情報通信白書の普及に必要と判断した上で、書籍、パンフレット、雑誌等に利用することがあります。
- ・お一人で複数作品のご応募も可能です。
- ・画用紙1枚につき作品1点とします。
- ・作品は折り曲げたり丸めたりせずにお送りください。
- ・応募作品は返却いたしません。
- ・受付通知はお出しできません。また、選考経過についての問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

■応募方法

応募作品の裏側に以下の必要事項を記載の上、以下のあて先まで送付してください。

- ①氏名(ふりがな) ②年齢 ③住所 ④電話番号
- ⑤学生の場合は学校名、学校住所、学校電話番号及び学年。それ以外は職業 ⑥作品へのコメント(趣旨等)
- ⑦応募を知ったきっかけ(以下から選択して記述してください)

公募のホームページを見た／公募のチラシを見た／総務省以外のホームページまたはメーリングリストを見た(ホームページ、メーリングリスト名を記述してください)／新聞や雑誌等の広告を見た(新聞・雑誌等の名称(日付または月号含む)を記述してください)／職場または学校で知った／その他(具体的に記述してください)

■応募先(作品送付先) ※本コンテスト事務局を内田洋行教育総合研究所に委託しています。

内田洋行教育総合研究所内 情報通信白書表紙絵応募係 〒104-8282 中央区新川2-4-7 TEL:(03) 3555-5968

コラムテーマ

小・中学生の部

『あつたらいいな ICTでこんな未来』

一般の部

『あつてよかった ICTがくれた大切なもの』

以下を例とする副題をつけ、テーマに該当する体験談、提言など自由に記述してください。

- 副題例** 未来の自分と話せる電話／いつでもペットと話ができる／わくわくする大きな画面の地デジ／世界につながる私のブログ／一生消したくないメール／ケータイが深めた家族の絆／子供の笑顔を支える私のテレワーク／社長をうならせた我が社の情報システム／孫に教わった携帯メール

- 図 表： 応募作品中2点以内
- 媒 体： 紙(自由形式)または電子ファイル
- 文 字： 日本語で1,000文字程度(400字詰め原稿用紙2～3枚程度)
- 応募資格： 小・中学生の部 … 該当する学生の方 / 一般の部 … 特に制限はありません

■応募条件・注意事項について

- ・未発表のオリジナル作品に限らせていただきます。
- ・他の作品の模倣・類似と認められる作品は、入賞決定後であっても賞を取り消される場合があります。
- ・採用作品には補作を行うことがあります。
- ・採用作品は、主催者が情報通信白書の普及に必要と判断した上で、書籍、パンフレット、雑誌等に利用することがあります。
- ・お一人で複数作品のご応募も可能です。
- ・応募作品は返却いたしません。
- ・郵送での応募については、受付通知をお出しできません。また、選考経過についての問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

■応募方法

応募作品と一緒に以下の必要事項を記載の上、紙(自由形式)または電子ファイルを、以下のあて先まで送付してください。

- ①副題 ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④住所 ⑤電話番号
- ⑥学生の場合は学校名、学校住所、学校電話番号及び学年。それ以外は職業 ⑦公募部門名(小・中学生の部／一般の部)
- ⑧作品へのコメント(趣旨等) ⑨応募を知ったきっかけ(以下から選択して記述してください)

公募のホームページを見た／公募のチラシを見た／総務省以外のホームページまたはメーリングリストを見た(ホームページ、メーリングリスト名を記述してください)／新聞や雑誌等の広告を見た(新聞・雑誌等の名称(日付または月号含む)を記述してください)／職場または学校で知った／その他(具体的に記述してください)

■応募先(作品送付先) ※下記のどちらか一方に送付してください。 ※本コンテスト事務局を内田洋行教育総合研究所に委託しています。

- ・郵送 内田洋行教育総合研究所内 情報通信白書コラム応募係 〒104-8282 中央区新川2-4-7 TEL:(03) 3555-5968
- ・メール hakusho@soumu.go.jp ※メールの件名は「情報通信白書コラム応募(部門名)」としてください

■著作権について

応募者は、応募作品に係る一切の権利(著作権法第27条及び第28条に定められる権利を含む。)を無償にて総務省に譲渡するものとします。また、応募者は、応募作品に関して著作者人格権の行使をしないものとします。なお、応募者は、応募に当たって第三者の権利を侵害しないように十分に配慮してください。

■個人情報の取扱いについて

応募の際にご提供いただいた個人情報については、選考及び本賞に関する通知以外には使用しないこととし、平成22年9月26日をもってすべて破棄します。また、個人情報保護法等の個人情報保護に関する関係法令を遵守し、個人情報の安全管理に努めます。なお、表彰状を贈呈する方の個人情報については、本人の了解を得た上で、氏名・所属等を公表することとします。